

## チベット情勢についての声明

中国チベット自治区ラサにおいての大規模暴動にて、武装警察隊が鎮圧にあたり、市民、僧侶に多数の死傷者を出しているとの報道に接しました。今後さらに混乱が進行し、社会情勢にも影響を及ぼすのではないかと憂慮いたしております。チベット仏教の聖地といわれるラサにてのこのような事態は、同じ仏教徒といたしましても誠に悲しいことであります。仏陀のお示しになった崇高な教義を基に、お互いの絆を深め、武力や暴力ではなく平和的な対話による早期問題解決を望みます。

平成20(2008)年3月24日

曹洞宗

宗務総長 淵 英徳